

「研究概要の公開文書」

単施設研究用

トリプルネガティブ乳癌における薬剤効果および予後に関するバイオマーカー開発

1. 研究の対象

2022年12月から2024年6月までに当院で術前化学療法の際に手術をおこなったトリプルネガティブ乳がんの方。

2. 研究目的・方法

乳癌のなかでも悪性度が高いとされているトリプルネガティブ乳癌であるが、近年では術後補助療法や免疫チェックポイント阻害薬を使用した術前化学療法などにより予後が改善されつつある。しかし、未だに治療抵抗性を認める症例など課題は多く、新たな治療法・治療効果に関わるバイオマーカーなどの発見が望まれている。今回、われわれはトリプルネガティブ乳癌における術前薬物療法前後のバイオマーカーの変化について調べ、個別化治療のための新たな治療標的群を確立する。

3. 研究期間

倫理審査委員会に承認を得てから令和11年7月31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、副作用発現など

試料：乳腺の組織検体

5. 研究に用いる試料・情報の取得方法

電子カルテからの情報、および術前薬物治療前針生検検体もしくは治療後手術検体を用います。

6. 試料・情報の公開

本研究成果については学会、論文等で報告する予定です。学会や論文で発表する際は、個人が特定される情報は削除したうえで発表を行います。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には当該試料・情報の利用を行いません（利用を停止します）ので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町大字小室 780 番地

TEL：048-722-1111／FAX：048-722-1129

埼玉県立がんセンター 乳腺外科 松本 広志

小寺 麻加

研究責任者：上記責任者